

令和5年度岩手県介護支援専門員専門Ⅱ・更新研修 提出事例情報

受講者氏名		組		全体 連番	※事務局記入
勤務先名	(従業員数: 名)				
あなたの立場	<input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 管理者以外	基礎資格			
主任資格	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 失効	実務経験年数	年 か月		
プランの区分	<input type="checkbox"/> 居宅 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> 予防 (<input type="checkbox"/> 継続事例 <input type="checkbox"/> 終了事例)				

※ 研修手引き 11～13 ページ「令和5年度 専門Ⅱ・更新研修 事例提出について」を確認のうえご作成ください。

1 事例タイトル (キーワードに下線を引いてください)

2 事例科目 (タイトルのキーワードを含んだ科目を、最大3科目チェック☑してください。

キーワードが3つ以上ある場合は、主なものを3つ(3科目)選択してください)

<input type="checkbox"/>	2-1	リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例	<input type="checkbox"/>	2-5	家族への支援の視点が必要な事例
<input type="checkbox"/>	2-2	看取り等における看護サービスの活用に関する事例	<input type="checkbox"/>	2-6	社会資源の活用に向けた関係機関との連携に関する事例
<input type="checkbox"/>	2-3	認知症に関する事例	<input type="checkbox"/>	2-7	状態に応じた多様なサービスの活用に関する事例
<input type="checkbox"/>	2-4	入退院時等における医療との連携に関する事例			

3 事例の提出理由 (なぜ、この事例を選出したのか)

4 検討・研究課題 (何を研究したいか)

5 事例を通して地域課題となりうる事柄・事項

6 利用者基本情報

年 月 日現在

利用者名	A 様	性 別		年 齢	歳
主 訴	〔相談内容〕 〔本人・家族の要望〕				
生活歴・生活状況	〔生活歴〕		〔家族状況〕		
病 歴	〔経過・病歴等〕		〔主治医〕 〔服薬状況〕		
日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度		認知症高齢者の日常生活自立度		
認定情報					
課題分析 (アセスメント)理由					
利用者の 被保険者情報					
現在利用して いるサービス					

7 課題分析（アセスメント）概要

〈記入上の留意点〉

研究資料として活用することを念頭に置いて内容を精査し、必要な情報をまとめて記入してください。

※ 全ての項目に記入してください。

記入の必要がない項目及び記入できない項目については、「該当なし」「課題なし」「把握していない」等お書きください。

【③について】①現在の状態に係る、予測されるリスクとその原因を記入してください。

【④について】③のリスクを軽減し、②の本人・家族の望む生活に近づけるためには、どのようなケアが必要か記入してください。（そのケアによって改善が見込まれる理由も記載）

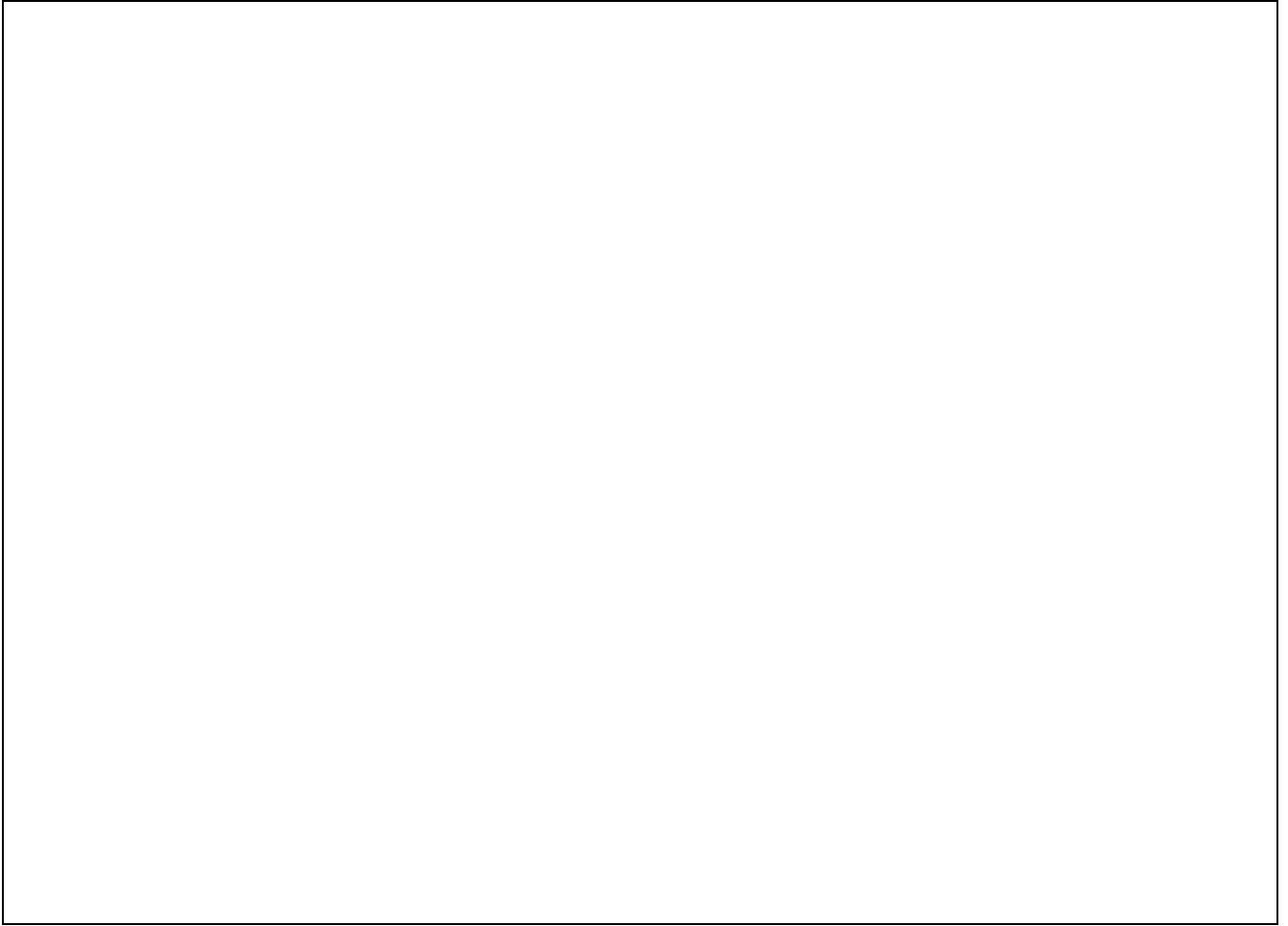
	①現在の状態	②本人・家族の 思い・意向	③現状が続くことによるリスク	④状況を改善するためのケアの方向性	優先 順位
健康状態					
A D L					
I A D L					
認知機能					

	①現在の状態	②本人・家族の 思い・意向	③現状が続くこと によるリスク	④状況を改善する ためのケアの方向性	優先 順位
コミュニケーション能力					
社会との関わり					
排尿・排便					
じよく瘡・皮膚の問題					
口腔衛生					

	①現在の状態	②本人・家族の 思い・意向	③現状が続くこと によるリスク	④状況を改善する ためのケアの方向性	優先 順位
食事摂取					
認知症の行動・ (BPSD) 心理症状					
介護力					
住環境					
特別な状況 ※					

※ 特別な状況：虐待や経済困窮、近隣トラブル等の上記以外の問題がある場合、記入してください。

8 住宅（施設）見取り図



9 支援経過記録 ※ 内容を精査し、必要な情報をまとめ、**1枚に収めてください。**

年 月 日	内 容	関係機関・ 介護支援専門員の判断	利用者・家族の考え方

10 情報の可視化

実際の事例検討会の場面で、ホワイトボードなどを活用して情報の視覚化を行うことをイメージして、利用者の基本情報や生活歴、利用者・家族の希望、使用しているサービス、利用者・家族の能力等をまとめましょう。

※ 既述の利用者基本情報などの転記ではありません。

※ アセスメント情報、追加情報を整理し、視覚的に確認できる記載を目指しましょう。

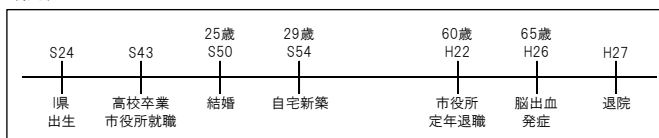
事例タイトル

検討してもらいたい理由

利用者の基本情報等

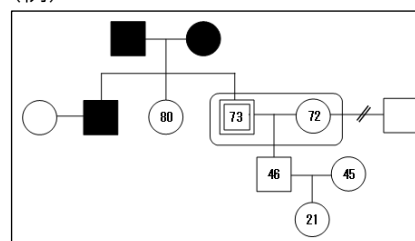
生活歴

(例)



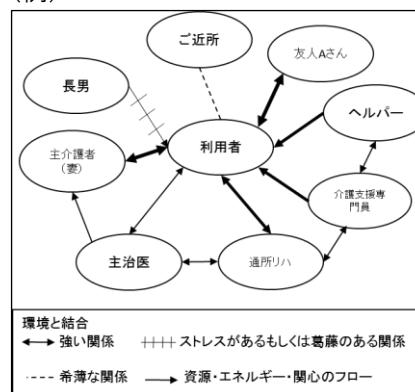
ジェノグラム

(例)



エコマップ

(例)



※ 「情報の可視化」をしてみて、気が付いたことを記入してください。